

大きな声で楽しく歌えば、心も身体もリフレッシュ!

音楽家の弾き語りに合わせて懐かしい歌の数々を歌っちゃおう!

わこう歌声ランド

※施設点検等の都合により
今期間は以下の日程で開催いたします。

11月4日(火) 12月9日(火)

2026年

1月6日(火) 2月9日(月)

3月9日(月)

午後2時～午後4時 *サザン*
当日午後1時40分から受付

和光市民文化センター
小ホール

♪案内人♪

福井 克明 (声楽家)
二期会会員・バリトン

参加費: 500円 ※1例会・参加した時のみ。

※参加ご希望の方は当日直接会場にお越し下さい。

※参加費のお支払いは当日直接会場をお願いいたします。

※著作権保護の為、市販の歌集を使用しますので希望者は
初回参加時に受付にてご購入下さい。(実費税込1,100円)

※ご不明な点は下記のお問合せまでメールにてお願いいたします。

主催: わこう歌声ランド実行委員会 共催: 公益財団法人 和光市文化振興公社

後援: 和光市・和光市教育委員会・社会福祉法人 和光市社会福祉協議会

◆お問合せ: 090-2908-6979(高橋) wako.utagoe@mbr.nifty.com

※迷惑メール拒否等の設定をされている場合は、上記アドレスを「指定受信設定」にしてください。

フォーク
ソング

青春
歌謡

楽譜が読めなくても
大きな声が出なくても
全然だいじょうぶ!!
この歌声ランドでは
同じメロディーと一緒に
歌って、いろいろな歌を
楽しみましょう♪

お問合せメール



2026年 鍋イベント「わここのほっこり鍋」 2026年1月25日(日)

「わここのほっこり鍋」へご来場の合間にご鑑賞いただけます！
入場無料・入退場自由のココロがほっこりするコンサート♪

観覧無料 *入退場自由*

和光市文化振興公社 Presents
Cocoro ほっこりコンサート
1/25(日) 11:00 大ホール
10:30 大ホールホワイエ～プレコンサート

タイムスケジュール (予定)

10:30 ホワイエプレコンサート



鍵盤がみえるのの
コンサートチーム

開演 11:00



うずら児童合唱団 &
わこっこ合唱団



柳澤良音
ヴァイオリン



宮地亜論
ピアノ



濱松孝行
テノール

終演 (予定) 12:40

日本歌曲、オペラアリア、クラシックの名曲から合唱まで、
ココロがほっこりするラインナップでお届けします！

出演：松浦 恵 (メゾソプラノ) 清水かつら記念 第20回 日本歌曲 歌唱コンクール 第1位
濱松孝行 (テノール) 清水かつら記念 第16回 日本歌曲 歌唱コンクール 第3位
柳澤良音 (ヴァイオリン) 宮地亜論 (ピアノ) 100万人のクラシックライブ
うずら児童合唱団 & わこっこ合唱団
鍵盤がみえるののコンサートチーム【プレコンサート】

清水かつら記念 日本歌曲 歌唱コンクール とは…
「蛙が鳴る」、「雀の学校」、「叱られて」などの作詩で知られる、和光市ゆかりの童謡詩人 清水かつら。その詩人としての心を受け継ぎ、日本の歌の発展に資することを目的として、当ホールにて隔年で開催される全国規模の歌唱コンクールです。

100万人のクラシックライブ
HP: 1m-cl.com 年々100万人の方と感動を共有することを目的に、全国各地で活動しています。

日常に音楽が
あふれる街を目指して



【主催】公益財団法人和光市文化振興公社【お問い合わせ】和光市民文化センター サンアゼリア TEL 048-468-7771

ご注意：「わここのほっこり鍋」会場で販売されている飲食物を持ったままの客席内への入場は出来ません

わここのほっこり鍋

with 泣き相撲 **和光場所**

和光市民の親睦・交流・つながりを深める、和光の冬の風物詩である
「鍋」イベント！今年は小ホールで泣き相撲大会も開催します！！

1/25(日) 10:00-15:00
雨天決行／荒天中止 売り切れ次第終了
和光市役所市民広場特設会場
(サンアゼリア前)

■ご来場は公共交通機関をご利用ください。
■近隣の路上や店舗駐車場等への迷惑駐車厳禁。皆様のご協力をお願い申し上げます。



主催：わここのほっこり鍋実行委員会 (和光市商工会内)
共催：和光市 和光市文化振興公社

オペラ彩第42回定期公演



パウル・クレー (1879-1940) 赤のフーガ、1921年 (作品番号69) 紙に鉛筆、水彩、24.4 x 31.5 cm 個人蔵 (スイス)

オペレッタ

メリー・ウイドウ

Die lustige Witwe

全三幕 原語上演・字幕付き (日本語台詞)

ウィンナ・オペレッタの傑作

指揮 上野 正博
演出 直井 研二
総合プロデューサー 和田タカ子

愛 別れ そしていや増す想い 恋と華やきが響き合い、心躍らせる
ウィンナ・オペレッタ不朽の名作！プロオーケストラの演奏と共に楽しみください。
作曲：フランツ・レハール 原作：アンリ・メイヤック 台本：ヴィクトル・レオン レオ・シュタイン

2026年

1月31日(土)

2月 1日 (日)

和光市民文化センター 大ホール
サンアゼリア

TEL.048-468-7771

開演 14:00 開場 13:15

全席指定

S席 11,000円

A席 9,000円

B席 8,000円

C席 6,000円

学生席 3,500円

特別学生席 2,000円 (高校生まで)

主催：特定非営利活動法人オペラ彩
共催：公益財団法人和光市文化振興公社
助成：公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団

1月31日(土) 2月1日(日)

ハンナ・グラヴァリ 東城 弥恵 鈴木 慶江
ミルコ・ツェータ 佐藤 泰弘 福井 克明
カミーユ・ロジョン 大澤 一彰 金山 京介
サン・プリオシュ 落合 一成 星田 裕治
シルヴィア・ヌ 山口 遥輝 太宰 鶴恵
オルガ 浅野 じゅり 井上 ゆかり
ブラシコヴィア 牧 優雅 泉関 洋子

グリゼット ・ロロ 井上 ゆかり (1/31) 浅野 じゅり (2/1)

・ドド 土田 ななみ ・ジュジュ 吉田 未来 ・フルフル 渡辺 紗弓 ・クロクロ 高橋 萌々花
・マルゴ 矢吹 桃子 (両日)

1月31日(土) 2月1日(日)

ダニロ・ダニロヴィッチ 吉武 大地 秋谷 直之
ヴァランシエンヌ 山崎 陶子 奥村 さゆり
カスカード 持木 悠 布施 雅也
ボグダノヴィッチ 矢田部 一弘 西條 秀都
クロモウ 石塚 幹信 石塚 幹信
プリチッチュ 藤原 啓 藤原 啓
ニエグシュ 鈴木 幸生 矢田部 一弘



チケット 好評発売中
特定非営利活動法人オペラ彩 048-201-3121
和光市民文化センター048-468-7771
イトーヨーカドー和光店2Fチケットコーナー

お問い合わせ 特定非営利活動法人オペラ彩事務局

Tel. Fax 048-201-3121

E-mail: opera-sai@jcom.home.ne.jp HP: https://opera-sai.jp

オペレッタ メリー・ウィドウ

Die lustige Witwe

作曲：フランツ・レハール 台本：ヴィクトル・レオン / レオ・シュタイン 台詞：直井 研二



指揮
上野 正博



演出
直井 研二

「オペラとオペレッタはどう違うのですか」との質問を受けることがあります。そのような折、一枚の絵画に出会いました。ルドンの「野の花の花瓶」、「メリー・ウィドウ」が初演された1905年とほぼ同時代に制作されたとされるパステル画です。大小さまざまな色とりどりの花が息づき、小花一輪が欠けても絵にならないと思わせる華やきに、ふと、「これだ、これぞオペレッタだ!」と思い立ちました。時代に翻弄され、今から見れば古風ともいえるハンナとダニロの愛、別れ、そしていや増す想い。東ヨーロッパの小国(架空)ポンテヴェドロで繰り広げられる二人を取り巻くさまざまな人間模様。軽快な音楽とともに、不朽の名作「メリー・ウィドウ」を是非お楽しみください。



総合プロデューサー
和田タカ子

キャスト

1月31日(土) 2月1日(日)

主なスタッフ

ハンナ・グラヴァリ	ポンテヴェドロ老銀行家の未亡人	東城 弥恵	鈴木 慶江
ダニロ・ダニロヴィッチ伯爵	ポンテヴェドロ国パリ大使館一等書記官	吉武 大地	秋谷 直之
ミルコ・ツェータ男爵	ポンテヴェドロ国パリ駐在大使	佐藤 泰弘	福井 克明
ヴァランシェンヌ	ツェータ男爵の妻	山崎 陶子	奥村さゆり
カミーユ・ド・ロジョン	大使館随員	大澤 一彰	金山 京介
カスカーダ子爵	パリの伊達男	持木 悠	布施 雅也
ラウル・ド・サン・プリオシュ	パリの伊達男	落合 一成	星田 裕治
ボグダノヴッチ	ポンテヴェドロ領事	矢田部一弘	西條 秀都
シルヴィア・ヌ	ボグダノヴッチ領事の妻	山口 遥輝	太宰 鶴恵
クロモウ	ポンテヴェドロ大使館参事官	石塚 幹信	石塚 幹信
オルガ	クロモウ参事官の妻	浅野じゅり	井上ゆかり
プリチッチュ	ポンテヴェドロの退役大佐	藤原 啓	藤原 啓
ブラシコヴィア	プリチッチュの妻	牧 優雅	泉関 洋子
ニエグシュ	大使館書記官	鈴木 幸生	矢田部一弘

美術 直井研二 加藤正信
照明 坂本義美(龍前照明)
振付 鷺田実土里
舞台監督 (有)加藤事務所
衣裳 (株)エフ・ジー・ジー
音響 岩下雅夫
ヘアメイク 丸善かつら
字幕操作 (株)アルゴン社
合唱指揮 平野桂子
副指揮 金子快聖
児童合唱指導 谷 禮子
企画・制作 (特)オペラ彩

グリゼット・ロロ 井上ゆかり (1/31) 浅野じゅり (2/1)
・ドド 土田ななみ ・ジュジュ 吉田 未来 ・フルフル 渡辺 紗弓
・クロクロ 高橋萌々花 ・マルゴ 矢吹 桃子 (両日)

合唱 オペラ彩合唱団 東邦音学大学 / 東邦音楽大学附属東邦第二高等学校
放送大学埼玉学習センター合唱団 和光市内児童合唱団 各有志

管弦楽 アンサンブル彩 コンサートマスター 永峰 高志

オペラ彩のあゆみ

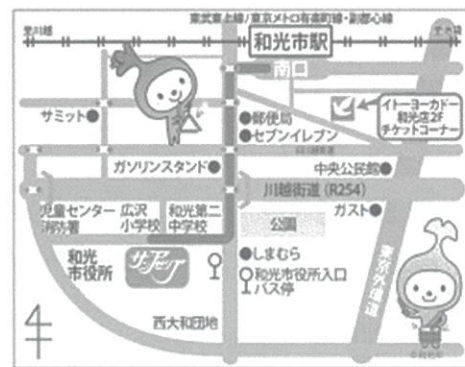
1984年の設立以来42年間オペラ活動を継続して今日に至る。8年にわたるモーツァルト4大オペラの連続上演、ブッチェニ・シリーズ、ヴェルディ・シリーズが好評を博す。2003年から和光市民文化センター大ホールを拠点にグローバルな活動を開始、国内の大きな賞を連続受賞して注目を集める。社会貢献事業として取り組むオペラ「泣いた赤鬼」の移動公演は1都7県で80回を超え、親子三代が一緒に楽しめるオペラとして人気を博している。オペラを分かりやすく読み解く「オペラ勸進」は200回を超え、「本物のオペラに触れてみませんか」と題して行う「オペラの稽古場見学」には大勢の高校生が参加、その様子が3年連続NHK総合テレビで紹介されるなど、地域に根差した活動がオペラ彩の礎となっている。

第23回定期公演オペラ「トゥーランドット」第5回佐川吉男音楽賞奨励賞受賞 2006年
受賞歴 第24回定期公演オペラ「ナブッコ」第5回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞受賞 2007年
第29回定期公演オペラ「マリア・ストゥアルダ」第21回三菱UFJ信託音楽賞受賞 2012年

チケットお取扱い

●オペラ彩 048-201-3121

●和光市民文化センター 048-468-7771
●イトーヨーカドー和光店2F チケットコーナー
●チケットぴあ Pコード 308-815



- 東武東上線 池袋→和光市 13分(準急、急行)
- 東京メトロ副都心線 渋谷→和光市 25分(急行)
- 東京メトロ有楽町線 池袋→和光市 18分(各停)
和光市駅下車南口から約900m(徒歩約13分)
- 東武バス：和光市駅南口発(西大和田地経由)
和光市役所入口(3つ目)下車徒歩1分
- タクシー乗り場 和光市駅南口駅前隣接

和光市民文化センター(サンアゼリア)
〒351-0192 埼玉県和光市広沢1番5号 TEL.048-468-7771(代)

サンアゼリアシアター

記憶をなくしても、
愛は残る――

父と僕の終わらない歌

 Our Eternal Song

寺尾 聡 松坂桃李

佐藤菜里 副島 淳 大島美幸(森三中) 齋藤飛鳥
三宅裕司 石倉三郎 / 佐藤浩市(友情出演) / 松坂慶子

Inspired by the book "The Songminute Man" by Simon McDermott
『父と僕の終わらない歌』サイモン・マクダーモット 著 浅倉卓弥 訳(ハーバー・コリンズ・ジャパン)

監督：小泉徳宏 脚本：三嶋龍朗 小泉徳宏 音楽：横山 克

20
26年 2月4日水

*各回 30 分前開場

① 10:00-11:33

② 14:00-15:33

和光市民文化センター
サンアゼリア大ホール

【字幕付き上映】*全席自由
一般 1,000 円 税込
(サンアゼリア友の会 800 円 税込)
※シネサロン・和光でも購入いただけます。
当日券 1,200 円
(一般・サンアゼリア友の会 同額)

お問合せ

和光市民文化センター

サンアゼリア

和光市民文化センター・サンアゼリア
048-468-7771



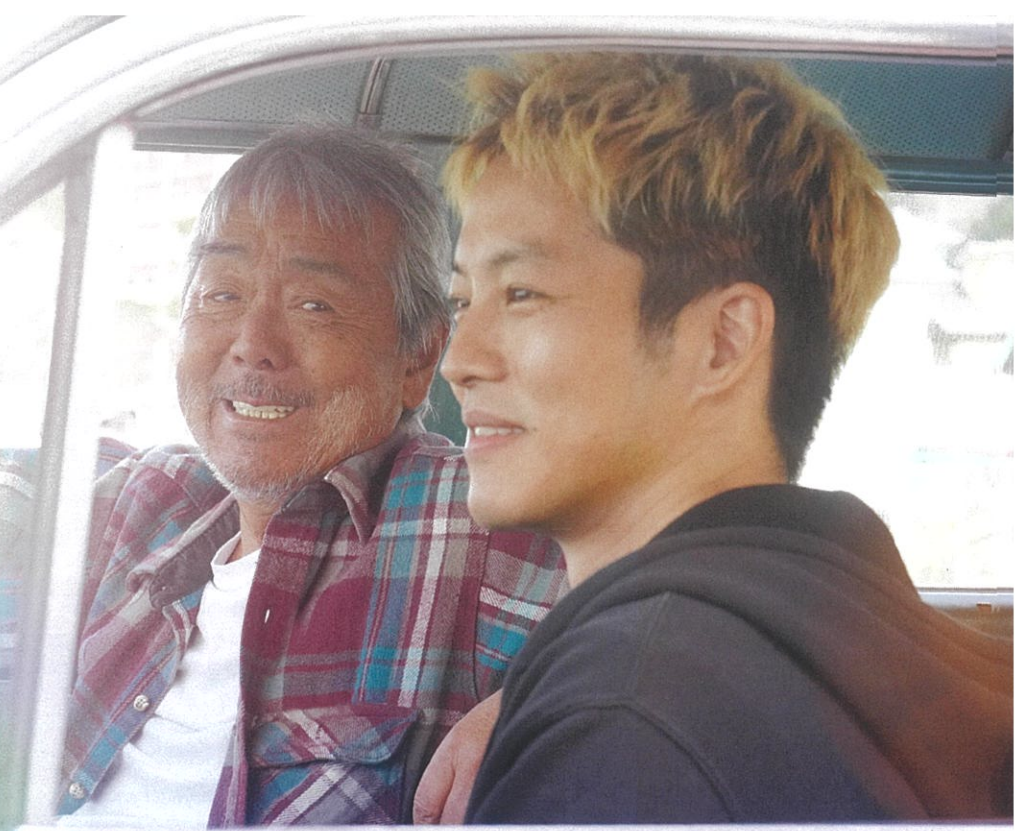
世界中に笑顔と希望を届けた感動の実話。
アルツハイマーの父とその息子が奏でた奇跡。

製作幹事：日活/ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント 制作プロダクション：ROBOT 制作協力：EPISCOPÉ 配給：ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント
製作：永山雅也 門屋大輔 菊池貞和 桑原勇蔵 長瀬俊二郎 坂本裕寿 松本光司 嶋田充郎 エグゼクティブプロデューサー：福家康孝 プロデューサー：渡久地用 佐原沙知 黒立恭平 小柳智則 宣伝プロデューサー：江上智彦 森島奈津子
撮影：柳田裕男 照明：宮尾康史 録音：赤澤靖大 美術：五辻 圭 装飾：前田 亮 編集：穂垣順之助 サウンドデザイン：大河原将 VFXプロデューサー：長井由実
ヘアメイクディレクション：古久保英人 ヘアメイク：菊地由美子 崎山彩実(松坂桃李専属) スタイリスト：新崎みどり 安野ともこ(松坂桃李専属) スクリプター：堀 真々子 助監督：吉田和弘 権 徹 制作担当：矢口篤史
製作委員会：日活 ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント ボニー・キャニオン 日本テレビ放送網 ROBOT 読売新聞社 プロジェクト ドーン テレビ神奈川
助成：© スズキ 文化庁文化芸術振興費補助金(日本映画製作支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
© 2025 「父と僕の終わらない歌」製作委員会 chichiboku.jp

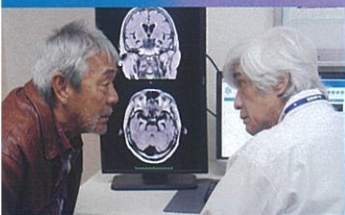
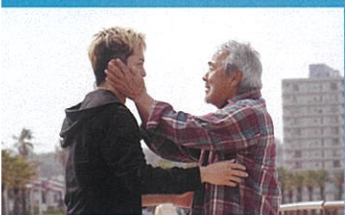
【主催】公益財団法人和光市民文化振興公社 【協力】シネサロン・和光



歌おう。
人生は明るい
世界を感動させた
奇跡の実話を映画化！



2016年、イギリス。SNSに投稿された
1本の動画が世界中を感動させた。



ドライブの車中で楽しげに歌う親子。
アルツハイマーになった父と、
その息子が起こした奇跡の実話——

世界中に笑顔と希望を届けたこの奇跡の実話を元に、父と息子それぞれの愛と葛藤、かつて諦めた夢に挑む父と家族の姿を、『タイヨウのうた』『ちはやふる』シリーズの小泉徳宏監督が描く。

かつてレコードデビューを夢見たものの、僕のためにその夢を諦めた父さん。横須賀で楽器店を営みながら、時折地元のステージで歌声を披露しては喝采を浴びてきた。僕はそんな父さんが大好きだった。だがある日、アルツハイマー型認知症と診断されてしまう。すべてを忘れゆく父さんを繋ぎとめたのは、強く優しい母、強い絆で結ばれた仲間、そして父さんが愛した音楽だった——。大好きな歌を歌う時だけ、いつもの父さんが戻ってくる。

父さんの夢は僕ら家族の、皆の夢となって再び動き出す——。

発売日
12月2日(火)
チケット
取扱い

- ◆和光市民文化センターサンアゼリア 048-468-7771 (10:00~17:00)
- ◆イトーヨーカドー和光店2Fサンアゼリアチケットコーナー (10:00~18:00)
- ◆サンアゼリアインターネットチケット <https://p-ticket.jp/sunazalea>
- ◆シネサロン・和光 048-465-0331(長谷見)



〒351-0106 埼玉県和光市広沢 1-5 和光市民文化センターサンアゼリア
■和光市駅南口 870m (徒歩約 13 分)
■和光市駅南口からバスをご利用の場合
東武バス(西大和団地経由)「和光市役所入口」(3 丁目)停留所から約 200m
■駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

第70回

野田流切り絵作品展

「切り絵で描くジャポニズム」



2026 2/7 土 - 11 水祝

10:00~16:00

【各日最終入館15:45】

和光市民文化センターサンアゼリア
展示ホール



入場無料



主催:野田流切り絵の会
協働:公益財団法人和光市文化振興公社
後援:和光市教育委員会 シネサロン・和光



会期中関連イベント 切り絵ワークショップ

2/8日(日)10:30~【約90分】

既に来上っている切絵素材を使っ
ての体験ワークショップです。

図案の通りに切って、色紙を貼ったら完成!!

参加費 1,000円(材料費実費)

※小学生は高学年以上対象(保護者同伴)

事前申し込み不要・道具不要

直接会場にお越しください。

講師 野田勝利(創作切り絵作家)



野田勝利(のだかつし)創作切り絵作家

1952年青森県生まれ

1998年切り絵教室創始。同年第1回作品展開催。以来作品展多数。2007年埼玉県文化ともしび賞受賞

手打そば「美勝庵乃田」店主(新座市野火止4-1-18)

30数年に渡る独自の創作活動を踏まえ、切り絵の芸術性や技巧を広く野田流切り絵の会に伝授し、会員が市内コミセン等に於いて指導者として活躍。地域文化振興と普及に寄与

鍵盤がみえる

〇〇コンサート

Part 2

～Piano Duoが織りなす名曲の調べ～

ピアニストの手元の映像を投影しながらの
見ても楽しめるコンサートです！



2024 鍵盤がみえる〇〇コンサートPart 1にて

・全席自由・

- ：大人2,000円 高校生以下1,000円
- ：友の会会員1,800円
- ：障がい者お付き添いの方1名 無料
- ：未就学児 無料

・チケット取り扱い・

- ：和光市民文化センター チケット窓口
- ：イトーヨーカドー和光店 2階
(サンアゼリアチケットコーナー)
- ：Mail : colorful.bouquet.wakou@gmail.com
- ：電子チケット teket ⇨ QRコードよりお申し込みください。

teket



2026 **2.11** (水祝)

開演 14:00 開場 13:30

和光市民文化センター

サンアゼリア 小ホール

Soloist



相原一智 東京藝術大学、同大学院修了。
各地にてリサイタル、オーケストラとの共演、
二台ピアノでの協奏曲演奏など活躍中



伊地知彩 井上美砂子

Piano
quartet



松本聡美



高橋里央

主催：Colorful Bouquetコンサート企画
助成：公益財団法人 和光市文化振興公社
協力：舞台映像 KFM Project
後援：和光市・和光市教育委員会

PROGRAM

2台8手
P.I.チャイコフスキー：眠れる森の美女『ワルツ』

2台4手
P.I.チャイコフスキー：くるみ割り人形より
冬の松林・金平糖の踊り・花のワルツ

2台8手
E.グreek：パールギュント第1組曲より
朝・アニトラの踊り・山の魔王の宮殿にて

2台4手
E.グreek：ピアノ協奏曲 イ短調 作品16 第1楽章
Solo 相原一智

2台4手
E.エルガー：愛の挨拶

2台8手
B.スメタナ：わが祖国より「モルダウ」

2台4手
坂本龍一：東風
A.ピアソラ：オブリヴィオン
：リベルタンゴ

2台8手
伊藤康英：エディットピアフのパリ

ほか

お問い合わせ：090 2301 4342 (高橋)

・ ACCESS ・

和光市民文化センター サンアゼリア
〒351-0192 和光市広沢1-5
TEL 048-468-7771

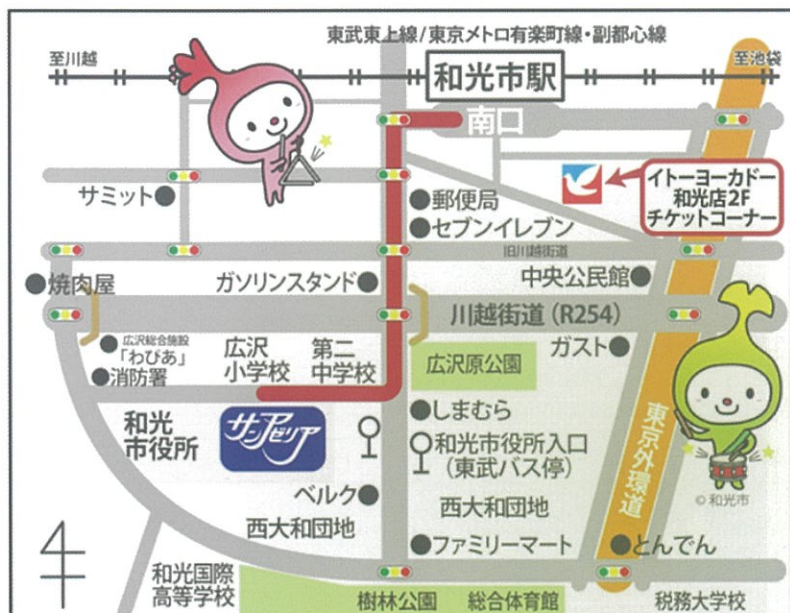
電車

* 東武東上線/東京メトロ有楽町線/副都心線
「和光市駅」南口から徒歩13分

バス

* 和光市駅南口から東武バス
西大和団地経由 司法研修所循環
「和光市役所入り口」下車徒歩1分

* 駐車場には限りがございますので、ご来
場の際は公共交通機関をご利用ください。





こんばんはシュトラウス1世！ おはようシュトラウス2世！

～シュトラウス親子が描くワルツの世界～

《曲目》美しき青きドナウ、雷鳴と稲妻、ガブリエレン・ワルツ 作品68 他

2026年 3月12日【木】
開演 14:00 (ロビー開場 13:00)

会場

和光市民文化センター
サンアゼリア大ホール



料金

一般（全席自由）：2,000円
サンアゼリア友の会会員・学生：1,500円

※サンアゼリア窓口でも入場予約券をお渡しすることが出来ます。
料金（現金のみ）は当日会場入口にてお支払いいただきます。
※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

ご予約はこちらから→
※当日現金受付のみ



✳ 開場後プレコンサート、ミニワークショップあり
—音楽を聴きながら色を載せてみませんか？—

開始時間 13:10 会場 和光市民文化センター サンアゼリア大ホールロビー
終了時間 13:40頃 料金 無料

詳細は裏面へ▶





Chen, Li

渡邊 響

高木 亜実

渋谷 帆乃花

堀内 真名

梶井 かりん

三浦 陽和

吾孫子 まり



“ワルツ王”ヨハン・シュトラウス2世と“ワルツの父”ヨハン・シュトラウス1世の名曲を中心に、当時のウィーンが誇る華やかな音楽文化をお届けします。

生演奏×社交ダンスによる華やかなステージをお楽しみください♪

Pre concert

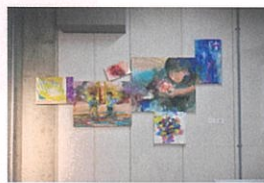
Art×Music

✳ 開場後プレコンサート、ミニワークショップあり
—音楽を聴きながら色を載せてみませんか？—

ヨハン・シュトラウス親子が暮らした音楽の都、ウィーンをもっと感じていただけるよう、Art×Musicと題し、ヨハン・シュトラウス親子が生きた時代をテーマに武蔵野美術大学在学中である佐藤渚さんに絵画を制作、展示していただき、その空間でシュトラウスの楽曲を演奏するプレコンサートを行います。また、シュトラウスの楽曲を聴きながらお客様のイメージをお客様ご自身が色を載せて、一つの作品にするミニワークショップを行います。

佐藤 渚

2005年生まれ。
武蔵野美術大学造形学部日本画学科3年。



これまでの主な作品

Access

和光市民文化センター サンアゼリア大ホール
〒351-0106 埼玉県和光市広沢1-5

東武東上線・東京メトロ有楽町線／副都心線
「和光市駅」南口から徒歩13分
電話 048-468-7771

※駐車場には限りがございますので、
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



Profile

Chen, Li (ピアノ)

台湾高雄市出身。国立台湾師範大学大学院修士(ピアノソロ)修了。現在東京音楽大学大学院修士(ピアノ伴奏)二年生。これまでに山洞智、御邊典一の各氏に師事。

渡邊 響 (ヴァイオリン)

東京都出身。東京音楽大学3年ヴァイオリン専攻に在学中。
小栗まち絵、竹澤恭子の各氏に師事。

高木 亜実 (ヴァイオリン)

東京都出身。東京音楽大学ヴァイオリン専攻。学部2年。
大谷康子、嶋田慶子、吉原葉子の各氏に師事。

渋谷 帆乃花 (ヴィオラ)

東京都出身。東京都立総合芸術高等学校音楽科を経て、東京音楽大学2年次在学中。これまでに荒井英治、野口千代光、小籠郁子、左近協子の各氏に師事。

堀内 真名 (チェロ)

東京都出身。東京音楽大学チェロ専攻の3年生在籍。同大学付属高等学校卒業。
現在山本裕康氏に師事。

梶井 かりん (オーボエ)

宮城県仙台市出身。精華女子高等学校卒業。現在、東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻3年在学中。これまでに鈴木繁、佐藤太一、荒絵理子の各氏に師事。

三浦 陽和 (ダンス)

千葉県出身。3歳よりクラシックバレエ、9歳よりジャズダンスを始める。
現在 お茶の水女子大学舞踊教育学コース1年次在学中。

吾孫子 まり (ダンス)

千葉県出身。10歳よりクラシックバレエを始める。現在 お茶の水女子大学舞踊教育学コース1年次在学中。



サンアゼリア寄席 金原亭 馬好♥春風亭 一花

いっ夫婦噺会

令和7年度NHK新人落語大賞受賞！

春風亭 一花

令和7年真打昇進！馬好襲名！
金原亭馬好

噺がつながり笑いが延びる
夫婦で重なる寄席仕立て
お二人の演目がどこで結ばれるかは
高座が始まってのお楽しみ

2026年 4月22日(水) 開場 13:30 開演 14:00

お問い合わせ

048-468-7771

全席自由 和光市民文化センターサンアゼリア小ホール

夫婦・カップル券2,200円(税2枚セット)

一般2,000円(税込) (友の会1,600円(税込))

チケット取扱い (発売日) 友の会・一般ともに2026年1月9日(金)から

- 和光市民文化センターサンアゼリア
- イトーヨーカードー和光店2Fサンアゼリアチケットコーナー
- サンアゼリアインターネットチケットサービス

アクセス

〒351-0106 埼玉県和光市広沢 1-5

■和光市駅南口から870m(徒歩約13分)

■和光市駅南口からバスをご利用の場合
東武バス(西大和団地経由)

「和光市役所入口」(3つ目) 停留所から約200m

【主催】公益財団法人和光市文化振興公社



和光市民文化センター

サンアゼリア

